

## 平成27年第2回定例会6月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

### 発言順位

#### 6月18日(木)

(1)	山崎	雄史	議員	(真誠会)	.....P	1
(2)	松井	久美子	〃	(公明党)	.....P	2
(3)	中西	礼皇	〃	(未来創造明石)	.....P	4
(4)	辻本	達也	〃	(日本共産党)	.....P	5
(5)	尾仲	利治	〃	(民主連合)	.....P	7

#### 6月19日(金)

(6)	寺井	吉広	〃	(真誠会)	.....P	9
(7)	佐々木	敏	〃	(公明党)	.....P	11
(8)	丸谷	聡子	〃	(未来創造明石)	.....P	12
(9)	楠本	美紀	〃	(日本共産党)	.....P	13
(10)	国出	拓志	〃	(公明党)	.....P	15

#### 6月22日(月)

(11)	西川	あゆみ	〃	(日本共産党)	.....P	16
(12)	永井	俊作	〃	(市民クラブ)	.....P	17
(13)	遠藤	恒司	〃	(自由民主党)	.....P	19
(14)	家根谷	敦子	〃	(スマイル会)	.....P	20
(15)	北川	貴則	〃	(市民クラブ)	.....P	21

※ 順位等については予定です。

平成27年第2回定例会6月議会発言通告一覧表

発言順位	1	議員名	山崎 雄史(真誠会)
発 言 事 項	<p><b>1 泉市政の2期目の課題について</b></p> <p>(1) 中核市への移行について            (要旨) 特例市制度の廃止に伴い、権限や財源の移譲という観点において、指定都市・中核市と、その他の市町村の間に一定程度の線引きがなされることが今後予想されるが、本市の方向性を問う。</p> <p>(2) 市制施行100周年に向けての取り組みについて            (要旨) 市制施行100周年という大きな節目に向けて、盛大な催しが望まれているが、現段階での基本的な考え方とそれに向けた取り組みを問う。</p> <p>(3) 本庁舎の今後のあり方について            (要旨) 重要課題となっている本庁舎の老朽化の解消、耐震化に向けてのあり方を本格的に示す時期がきているが、その進捗状況を問う。</p> <p>(4) 道の駅の設置について            (要旨) 明石のにぎわいづくりの観点から、鉄道アクセスの拠点だけでなく、道路アクセスでの拠点づくりが必要と考えるが、設置に向けての考えを問う。</p> <p>(5) 泉市長が選挙期間中に訴えてきたことの真意について            (要旨) 「西と東の温度差」を強調して訴えられていたが、明石駅前中心市街地を活性化させる再開発事業に一定の方向性が見える中、明石川以西地区の今後のまちづくりについてどのように考えているかを問う。</p>		

発言順位	2	議員名	松井久美子（公明党）
発言事項	<p><b>1 小・中学校への空調設備の設置について</b></p> <p>(1) 小・中学校における空調設備の設置の具体的な取り組みについて  (要旨) 良好な学習環境をつくるために、早急な取り組みが必要と思われるが、市長公約でもあるため、具体的な取り組み状況を聞く。</p> <p><b>2 第2期中心市街地活性化基本計画と明石港周辺のにぎわいづくりについて</b></p> <p>(1) 第2期中心市街地活性化基本計画と明石港周辺のにぎわいづくりについて  (要旨) 第2期中心市街地活性化基本計画において、明石港周辺のにぎわいづくりについてはどのように考えていくのか。</p> <p>(2) 高速船乗り場や水産物分場周辺の環境整備について  (要旨) 高速船乗り場や水産物分場がある明石港は、明石駅やまちなかからも近く、「海のまち・明石」として、港周辺の整備はにぎわい創出の上で重要と考える。例えば、県と連携しながら環境整備を行っていく考えはあるのか。</p> <p>(3) フェリー乗り場跡地周辺の整備・活用について  (要旨) 現在、フェリー乗り場跡地は、その敷地の約半分に民間のマンションが建設中であり、秋ごろには完成予定と聞くが、東側半分の残地の活用について、市としてどのように考えているのか。</p> <p><b>3 市内における買い物弱者救済策として、卸売市場指定管理者による移動販売の実施について</b></p> <p>(1) 買い物に困っている地域において、卸売市場指定管理者による生鮮食品の移動販売ができないか。  (要旨) 商店が廃業したことで、地域で買い物をする場所がなくなり、買い物弱者化しつつある現状を打開するため、卸売市場指定管理者による移動販売を検討できないか。</p> <p>(2) 卸売市場指定管理者のノウハウや取り組み状況について  (要旨) 高齢者を初めとした地域住民の買い物支援が急がれる中、指定管理者のノウハウや取り組み状況について聞く。</p> <p><b>4 発達障害者の就労支援について</b></p> <p>(1) 学齢期を過ぎた発達障害者に対して、就労も含め、市としてどのような支援策を行っているのか。  (要旨) 学齢期を過ぎた発達障害者の相談や就労支援について聞く。</p>		

発言順位	2	議員名	松井 久美子 (公明党)
発言事項	<p>(2) 発達障害者が自動車運転免許を取得するに当たってのサポート体制の強化について  (要旨) 発達障害者が自動車運転免許を取得できれば、就労拡大にもつながることから、サポート体制の強化をできないか。</p>		

発言順位	3	議員名	中西 礼 皇 (未来創造明石)
発言事項	<p><b>1 明石港周辺の利活用について</b></p> <p>(1) 港の整備はお金の無駄なのか。  (要旨) 泉市長は選挙戦において、港の整備は金の無駄と言われていた。</p> <p>(2) 砂利揚げ場の移転・廃止について  (要旨) この4年で何をするのか。県との協議とは何を指すのか。</p> <p>(3) 明石港周辺利活用計画について  (要旨) 進捗状況はどれほどか。  フェリー跡地についての市の考えは。</p> <p><b>2 住みたいまち明石とは何か</b></p> <p>(1) 無料化することが市民サービスなのか。  (要旨) 政策の選択基準は何か。</p> <p>(2) 市民幸福度日本一はどうなったのか。  (要旨) 選挙用のスローガンだったのか。  市民の満足はいかにして調査するのか。</p> <p>(3) 市民との目標共有について  (要旨) 市民と行政が目標を共有することが必要である。</p>		

発言順位	4	議員名	辻本 達也 (日本共産党)
発言事項	<p><b>1 市長選挙の結果と今後の市政運営について</b></p> <p>(1) 市長選挙の結果についてどのように評価しているか。  (要旨) 69票差だった前回と比べ圧勝との見方がある一方、他の2候補の得票数の合計が泉市長の得票数を上回っていることから、市長の1期目の市政運営に対する市民の評価はそれほど高くはないのではないかとの声もある。</p> <p>(2) 市長選挙で争点となった諸問題について  (要旨) 弁護士資格を持つ職員の大量採用や明石駅前南地区再開発事業への多額の公費投入、兵庫県や近隣都市との連携、コンプライアンスに係る問題など、泉市政1期目の課題が数多く指摘されたが、これらに対する認識を問う。</p> <p>(3) 選挙期間中の発言について  (要旨) 「子育て支援の予算は加古川市の10倍」「中核市へ移行」「職員は早い時間に帰っている」などの市長発言の真意を問う。</p> <p>(4) 各種団体に対する不当な人事介入について  (要旨) 市長の認識を問う。</p> <p>(5) 新任主任研修における発言について  (要旨) 市長の認識を問う。</p> <p><b>2 市長選挙における個人ビラの頒布について</b></p> <p>(1) 法的に認められた頒布方法について  (要旨) 公職選挙法において頒布方法は限定されているが見解を問う。</p> <p>(2) 個人ビラの頒布方法に係る市長の認識について  (要旨) 市民から違反ではないかとの指摘を受けたにもかかわらず、個人ビラを頒布し続けたことについて、市長の見解を問う。</p> <p><b>3 プレミアム付商品券について</b></p> <p>(1) 商店街振興商品券について  (要旨) 商店街の負担が大き過ぎるのではないか。</p> <p>(2) 転入者への生活支援について  (要旨) 目的と効果について問う。</p> <p><b>4 教育行政に係る諸課題について</b></p> <p>(1) 少人数学級の実現について  (要旨) 30人学級の早期実施を求める。</p> <p>(2) 全ての学校・園の普通教室にエアコンを設置することについて  (要旨) 近年の異常な暑さ対策として、エアコンの設置を求める声は多い。これまで市教育委員会は、前向きな答弁を行ってきたが、今後の取り組みはどうか。</p>		

発言順位	4	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>(3) 老朽施設の改修について  (要旨) 耐震改修を行っていない校舎の老朽化が極めて深刻な状態にある。特に、屋上、外壁、トイレの改修を計画的に行うべきと考える。</p>		

発言順位	5	議員名	尾仲利治(民主連合)
発言事項	<b>1 戦後70年を迎える節目に当たり、市の考えを聞く</b>		
	<p>(1) 本年度は、どのような取り組みを行うのか。  (要旨) 本年は戦後70年に当たり、各部局はどのような取り組みを行い、市民への啓蒙を進めようとしているのか。</p> <p>(2) 市内の戦没者や戦災死没者を祭る碑について  (要旨) 平和を願い、戦没者・戦災死没者を祭る碑は市内に多くあると聞く。それは平和を希求する市民の証でもあるため、市内における碑の設置状況等をお聞きしたい。</p> <p>(3) 戦争体験談を語る語り部について  (要旨) 本市が戦争で空襲を受けたことすら知らない人がふえている。戦争の非情、悲惨さを体験した方々の話を聞くことの大切さを知らせていく必要がある。</p> <p>(4) 今後、どのように平和教育を推進していくのか。  (要旨) 戦争の記憶と認識の風化がますます進む中、行政として平和教育の大切さを今後どのように発信していくのか。</p>		
	<b>2 第5次長期総合計画について</b>		
発言事項	<p>(1) 第5次長期総合計画の策定後5年目となるが、全体の進捗状況は。  (要旨) 本年は第5次長期総合計画の中間年度に当たり、全体的な取り組み状況を知りたい。</p> <p>(2) 「ひとまち ゆたかに育つ 未来安心都市・明石」は職員に浸透しているのか。  (要旨) 第5次長期総合計画の全体を総称するキャッチフレーズは職員に理解されているか。</p> <p>(3) 「安心・安全」文化は育っているのか。  (要旨) 本市は朝霧歩道橋事故、大蔵海岸砂浜陥没事故、兵庫県南部地震など大きな事故・災害を経験しているが、その後、さまざま面で教訓として生かされているのか。</p> <p>(4) 文化・芸術・スポーツについて  (要旨) 「ひとまち ゆたかに育つ」を実現する大きなポイントに文化・芸術・スポーツの発展は必須と考えるが、本市の現在の取り組みと、今後の取り組みについて聞く。</p>		
	<b>3 子ども達が生き生きと学ぶことができる教育環境づくりについて</b>		
	<p>(1) 市内小中学校における30人以下学級実現について  (要旨) 小中学校においては30人以下による学級定数が望ましい。子ども達の勉学や人間形成にも良く、さらには学級経営上も良いと言われて久しい。しかし、なかなか実現しない。本市はどのように捉え、現実化を図ろうとしているのか。</p>		

発言順位	5	議員名	尾 仲 利 治 (民 主 連 合)
発 言 事 項	<p>(2) エレベーターの設置について  (要旨) 今日では障がいを持つ子ども達も地域の学校で学ぼうとしている。移動の困難な児童生徒もおり、足の不自由な児童生徒もいる。市内小中学校にエレベーターの設置が必要であると考えます。</p> <p>(3) エアコンの設置について  (要旨) 毎年、教育委員会も暑さ対策にさまざまな努力を続けておられることは理解しているが、各教室にエアコンを設置して、勉学に集中できる環境づくりが急務と考えます。</p> <p>(4) 中学校給食導入事業について  (要旨) 中学校給食導入の計画は予定よりかなり遅れていると思うが、今後の計画をどのように進めていこうとしているのか、そのスケジュールをお聞きしたい。</p>		

発言順位	6	議員名	寺井吉広(真誠会)
発言事項	<p><b>1 創造的な地域包括ケアシステムの構築について</b></p>		
	<p>(1) 社会福祉協議会、地域包括支援センター、在宅介護支援センターについて  (要旨) 地域包括ケアシステムの構築を達成するためには、関係機関の連携を深めるとともに、地域包括ケア体制づくりが必要である。現状と今後の見通しについて問う。</p> <p>(2) 医療法人、社会福祉法人、民間法人の役割と領域について  (要旨) 医療法人、社会福祉法人、民間法人がそれぞれの役割を担っているが、連携しているのではなく、利益主体で事業運営している。実績のある地元法人が、それぞれの領域で役割を担う必要があると考えるがどうか。</p> <p>(3) 創造的な地域包括ケアシステムにおける障害者施策について  (要旨) 地域包括ケアシステムは元来、高齢者に限定されたものではなく、障害者も含まれる。障害者支援を含めた地域包括ケアシステムの構築が必要であると考えがどうか。</p>		
	<p><b>2 空き家対策について</b></p>		
発言事項	<p>(1) 明石市空き家等の適正な管理に関する条例の施行について  (要旨) 人口減少や高齢化が急激に進展する中で、今後も管理不全な空き家が増加することが予想される。平成25年度の市内調査において、特に危険性の高い空き家として確認された40棟についてどのように対応していくのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 空き家の利活用について  (要旨) 空き家の増加に歯止めをかけていくためには、空き家を含む中古住宅の利活用を促すことが必要であると考えがどうか。</p>		
	<p><b>3 自転車対策について</b></p>		
発言事項	<p>(1) 自転車に関連する交通事故の発生状況について  (要旨) 自転車走行中の死者数は依然として多く、被害者の場合だけでなく、加害者の場合もある。また、事故を誘引することもある。そのような中、県では自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例が施行され、平成27年10月1日より自転車利用者に賠償責任保険の加入が義務化される。市内の事故発生状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 自転車の走行空間整備について  (要旨) 自転車で市内を走行していると、危険な箇所が多数ある。歩行者・自転車・自動車の適切な分離を図り、自転車の利用環境の整備が必要ではないか。</p>		

発言順位	6	議員名	寺井吉広(真誠会)
発言事項	<p>(3) 自転車の交通安全指導の現状と今後の取り組みについて  (要旨) 自転車利用者対策として、平成27年6月1日に道路交通法の一部が改正され、自転車の取り締まりが強化されている。自転車や歩行者の安全確保のルールやマナーを徹底する取り組みが必要ではないか。</p>		

発言順位	7	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p><b>1 よりよい選挙を目指して</b></p> <p>(1) 期日前投票所の増設を。  (要旨) 期日前投票所をふやして欲しいという要望がある。特に、市民センターがない西明石と、高齢者が多い明舞団地の住民からの要望がある。期日前投票所の増設について問う。</p> <p>(2) 選挙ポスター掲示板の設置場所について  (要旨) 選挙ポスター掲示板が坂道の途中に設置されている所がある。一番上の段は張るのが非常に危ないという声がある。</p> <p>(3) 高齢者・障がい者への投票所の配慮について  (要旨) 可能な限り投票所のバリアフリー化を求める。投票所において、車椅子の介助者の押し方の工夫や、車椅子の利用者の投票記載台を適切な高さにできないか。また、片手が不自由な人のために投票用紙を押さえるものを用意できないか。</p> <p><b>2 高齢者施策の充実を</b></p> <p>(1) 高齢者が集い、憩える居場所づくりをどうしようと考えているのか。  (要旨) 老人憩の家の委託料がなくなると、老人憩の家が閉鎖される所も出てくると思われる。今後、高齢者が集い、憩える居場所づくりをどうしようと考えているのかお聞きしたい。</p> <p>(2) 高齢者ボランティアポイント制度を実施しないか。  (要旨) ボランティアに励む高齢者に対して、ボランティアをした時間等に応じてポイントを差し上げ、そのポイントを使うことができるボランティアポイント制度が他市では大きな効果を生んでいる。本市でも実施しないか。</p> <p><b>3 快適な市営住宅へ</b></p> <p>(1) 市営住宅の内装のリノベーションを実施しないか。  (要旨) 高齢者の方は体が不自由になると、椅子とベットの生活になる。若い人は、畳の上に座ることがあまりなく、椅子の生活になっている。そこで、畳からフローリング床へ、また、バリアフリー化を図るリノベーションを実施しないか。</p>		

発言順位	8	議員名	丸谷 聡子 (未来創造明石)
発言事項	<p><b>1 生物多様性あかし戦略の取り組みについて</b></p> <p>(1) 本市の目指す生物多様性戦略について  (要旨) 今年度は、戦略の初期目標期間である5年目に当たることから、その進捗状況を問う。初期段階経過の3年後、進捗状況に応じた戦略の見直しを行うとあるが、具体的にどのような課題の整理と取り組みの見直しが行われたのか。</p> <p>(2) 希少動植物の保護・保全について  (要旨) 絶滅危惧種等、希少動植物の実態はどのようになっているのか。また、保護・保全の現状はどのようになっているのか。これからどのように進めるのか。</p> <p>(3) 推進組織の設置について  (要旨) 初期目標期間の3～5年の間に推進会議を設置するとあるが、その体制や組織はどのようになっているのか。</p> <p>(4) 市民や市民団体が集めたデータベースの活用について  (要旨) 昨年度1年間実施された「あかし市民自然図鑑」を初めとする、市民や市民団体が自ら集め市に提供された貴重なデータベースを今後どのように活用していくのか。</p> <p><b>2 協働のまちづくり推進について</b></p> <p>(1) (仮称) 明石市協働のまちづくり推進条例について  (要旨) (仮称) 明石市協働のまちづくり推進条例の検討において、地域における活動拠点として小学校区コミセンが位置づけられているが、NPO等の市民活動の拠点はどのように検討されているのか。</p> <p>(2) (仮称) 市民活動支援センターについて  (要旨) 平成26年3月議会において「全市的な公共施設の有効活用を図る中で、市民活動センターの開設場所を確保していく」との答弁があるが、進捗状況はどのようになっているのか。</p> <p>(3) 地域の人材育成について  (要旨) 協働のまちづくりや地域事務局等を持続可能な仕組みにするためには、個人と団体、団体と地域、地域と行政をつなぐ(コーディネーター)、新しい発想で地域課題解決に向けての場を創り出す(ソーシャルイノベーター)等のスキルをあわせ持った地域人材の育成が急がれるが、現状と今後の計画はどのようになっているのか。</p>		

発言順位	9	議員名	楠本 美紀 (日本共産党)
発言事項	<p><b>1 介護保険制度について</b></p> <p>(1) 新制度により要支援1・2の方が受けることができるサービスはどう変わるのか。  (要旨) デイサービス、デイケア、ヘルパーによる訪問介護等は今までどおりのサービスが受けられるのか。現在と同等のサービスを受けると自己負担額はふえるのか。</p> <p>(2) 新制度により要介護認定はどう変わっていくのか。  (要旨) 現在、要支援1・2の方を安易に多様なサービスに移行させることはないのか、新しくサービスを受ける方については基本チェックリストだけでなく、要介護認定も受けることができるのか。必要に応じて既存サービス相当の利用も可能であるのか。不服申し立てはできるのか。</p> <p>(3) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）と地域密着型介護老人福祉施設の違いは。  (要旨) 平成27年4月から新規利用の場合、どちらも要介護3以上の方となっている。要介護1・2の方でも勘案事項に該当する方は特例入所を認めるとなっているが、勘案事項とはどんな内容か。</p> <p>(4) 新制度による一定所得のある利用者の自己負担額引き上げについて  (要旨) 合計所得金額が160万円以上の方が1割負担から2割負担になったが、医療保険の現役並み所得の基準と比べても、介護保険の2割負担の基準は低すぎはしないか。</p> <p>(5) 今回の介護報酬引き下げにより、今後、介護施設事業者の撤退が起きてこないか。  (要旨) 現在は事例が発生していないか、市の見通しはどうか。</p> <p><b>2 子ども子育てについて</b></p> <p>(1) 保育所の待機児童解消について  (要旨) 平成27年4月1日時点で156人になっているが、今年はなぜこんなにふえたのか。1歳～3歳の待機児童が多いようだが、何か対策を考えているのか。昨年、量の見込みを算出されたが、今後の待機児童解消の見通しはどうか。</p> <p>(2) 保育士不足について  (要旨) 全国的に保育士不足が言われているが、本市においても保育士の欠員ができ、なかなか補充されないという話も聞いている。どういう状況なのか。</p> <p>(3) 公立保育所、認定こども園の民営化について  (要旨) 公立保育所の民営化、認定こども園の民営化は考えられているのか、どの程度まで話が進んでいるのか。</p>		

発言順位	9	議員名	楠本 美紀(日本共産党)
発言事項	<p><b>3 西部中学校給食センター建設について</b></p> <p>(1) 魚住清掃工場跡地に建設されるが、隣接する元し尿処理場建屋は解体しないのか。  (要旨) 給食センターと元し尿処理場建屋が同じ敷地に建つことは、どう考えてもいい気がしないのが普通の感情ではないか。</p> <p>(2) 現存する処理場建屋は安全なのか。  (要旨) 西部中学校給食センター建設予定地でも、土壌サンプリング調査の後の解体作業の中でヒ素が見つかった。東部中学校給食センター建設予定地でも敷地全体の土壌調査をするが、処理場建屋を解体して再度調査を行うべきではないか。</p>		

発言順位	10	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p><b>1 HACCP (ハサップ) について</b></p> <p>(1) 西部中学校給食センターのハサップについて  (要旨) 今後、建設予定の西部中学校給食センターの安全性について、ハサップと同等程度の安全性を確保できるのでしょうか。</p> <p>(2) ハサップを使い、明石のタイやタコをブランド化し、世界の明石鯛、明石タコにしないか。  (要旨) 明石から世界へ、とりわけ需要の見込まれるEUと米国へ明石のタイやタコを輸出し、明石のタイやタコの美味しさを知ってもらうことができないのでしょうか。</p> <p>(3) 東部中学校給食センターとハサップについて  (要旨) 東部中学校給食センターをハサップ認定施設として、最初から明石鯛や明石タコの水産加工ができる仕組みを組み込んでおけば、将来的に市の財政再建にも直結していく有効な選択肢ができると考えるが、いかがでしょうか。</p> <p><b>2 放課後児童クラブの児童育成指導員について</b></p> <p>(1) 児童育成指導員の給与体系と業務内容について  (要旨) 経験年数に応じて、もっと昇給していく時間給制度、あるいは、いっそのこと月給制度を取り入れるべきではないでしょうか。今一度、給与体系の見直しと業務内容の検証をするべきと考えるが、いかがでしょうか。</p> <p><b>3 65歳以上の高齢者を対象にしたワンストップ窓口について</b></p> <p>(1) 65歳以上の高齢者を対象にしたワンストップ窓口を設けないか。  (要旨) 死亡届を提出された方がしなくてはならない手続きがあまりにも煩雑である。年金を除いた市役所庁舎で行う必要のある手続きを65歳以上の高齢者に限り窓口を一本化し、そこに座るだけで全ての手続きがワンストップでできれば、どれだけ助かるでしょうか。</p>		

発言順位	11	議員名	西川 あゆみ（日本共産党）
発言事項	<p><b>1 安保関連法案について</b></p> <p>(1) 法案に対する見解は。  (要旨) 平和都市宣言都市であり、平和市長会議にも加盟している本市として、どのような見解をお持ちかお聞きします。</p> <p>(2) 廃案を国に求めるべきではないか。  (要旨) 安保関連法案は与党推薦を含む3人の憲法学者が憲法違反であると断じたことで国民の批判が大きく高まっており、市民団体からの請願も提出されたと聞いています。廃案を望む声に応えるべきではないでしょうか。</p> <p><b>2 トライやる・ウィークについて</b></p> <p>(1) 今年度の自衛隊での体験学習の実施について  (要旨) 今年度は実施しませんでした。経過と理由をお聞きします。</p> <p>(2) 今後の実施について  (要旨) 集団的自衛権の行使を可能にする安保関連法案が可決したとしても実施するのか。トライやる・ウィークの趣旨からして、活動範囲は校区内、市内が望ましい。防災、災害救助を学ぶ場は市内にもあるが、自衛隊で学ぶ必要性についてお聞きします。</p>		

発言順位	12	議員名	永井俊作(市民クラブ)
発 言 事 項	<p><b>1 明石市の人口増加対策について</b></p> <p>(1) 明石市の人口が減少した理由について            (要旨) 平成27年4月1日時点で、本市の人口が114人減少した理由を聞きたい。</p> <p>(2) 人口増加対策について            (要旨) 人口を減少させず、増加させるためにどのような施策を進めているのか。また、今後どのような施策を進めていくのか。</p> <p>(3) 少子化対策と人口増加対策について            (要旨) 高齢化で社会に閉塞感が強まっており、高齢者の不安の解消や地域の活性化のためにも、少子化対策は不可欠と考える。子どもや子育て世代の人口を増加させるための施策を聞きたい。</p> <p><b>2 脱原発をめざす首長会議について</b></p> <p>(1) 脱原発都市宣言について            (要旨) 泉市長は脱原発をめざす首長会議のメンバーと聞いている。その会議の目的は、①新しい原発はつukらない、②できるだけ早期に原発をゼロにすることだが、明石市民に働きかけて、脱原発都市宣言をする意思はあるのか。</p> <p>(2) 再生可能エネルギー事業の推進について            (要旨) 福島県は、脱原発を打ち出し、再生可能エネルギーによるエネルギーの自給を目指そうとしている。明石市も、ゴミ発電に続き、再生可能エネルギー事業を積極的に推進しないか。</p> <p>(3) 原子力災害対策の推進について            (要旨) 篠山市では、消防職員や消防団員を対象に原子力防災の学習会を実施し、また、子どもたちを放射能汚染による甲状腺がんから守るためヨウ素剤を各戸配布する方針と聞く。明石市も篠山市のように、原子力災害対策の施策に取り組まないか。</p> <p><b>3 中学校給食について</b></p> <p>(1) 東部中学校給食センターの建設について            (要旨) 東部中学校給食センター予定地の土壌汚染調査は無駄ではないのか。土壌調査で安全との検査結果が出ても、保護者の了解を得られるのか。産業廃棄物の撤去費に5.2億円、全敷地の産業廃棄物の撤去費は11.4億円もかかるが、それでも建設するのか。中学校給食の実施が遅れるのではないか。</p>		

発言順位	12	議員名	永井俊作(市民クラブ)
発言事項	<p>(2) 給食センターと地産地消について  (要旨) 東部中学校給食センターでは7,000食を予定しているが、その食材を明石市周辺で確保できるのか。市教育委員会が考えている地産地消において、食材の産地をどのように考えているのか。</p>		
	<p><b>4 明石市の保育事業について</b></p> <p>(1) 保育所の待機児童対策について  (要旨) 平成27年4月時点で156人の待機児童が出ている。早急に幼稚園の余裕教室の活用や、分園の増設により、0歳～2歳の待機児童の受け入れを実施すべきではないか。</p> <p>(2) 保育士の欠員対策について  (要旨) 臨時保育士に欠員が出ているが、欠員の補充はどうしているのか。</p> <p>(3) 臨時保育士の処遇について  (要旨) 臨時保育士を50人採用しながら、辞退され欠員になっている。処遇に問題があると思わないのか。</p> <p>(4) 保育の質の確保について  (要旨) 保育士不足の上、株式会社の参入により、首都圏では保育士の質が低下していると聞く。明石市は臨時保育士を「3年契約」と「昇給なし」で雇用しているが、保育の質が低下し、最悪の場合は事故につながることを危惧する。認識を聞きたい。</p>		

発言順位	13	議員名	遠藤 恒司 (自由民主党)
発言事項	<p><b>1 市長の所信表明について</b></p> <p>(1) 2期目の市政運営について、厳しかった市長選挙をどのように受け止めて進めていくのか。</p> <p>(2) 4年前にはノーサイドの宣言をされた。今回は、明石市を3分割したとを感じるが、もう少し丁寧に扱い、オール明石になるような考えはないか。</p> <p>(3) 行政の継続性の原則、少なくとも10年を一括りとして、安心してまちづくりができるような体制にするべきと考えるが。</p> <p>(4) 自治基本条例を制定する本市として、自治協議会のとりまとめにも言及すべきと考えるが。</p> <p>(5) 市長の行動が市民に伝わってこないと聞く。十分な説明が必要であると思うが。</p> <p style="padding-left: 40px;">((1)~(5)の要旨) 地方自治の基本は、市民福祉の向上と市の発展であると考えている。この考えからも、オール明石を訴えるべきである。</p>		
	<p><b>2 西明石のまちづくりについて</b></p> <p>(1) 西明石の住民は、まちづくりにどの程度の関心があるのか。</p> <p>(2) まちの利用者と開発に係る当事者(権利者)は、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 取りまとめ役の行政は、双方の考えについてどの程度の進展を掌握しているのか。</p> <p>(4) 総事業費等の専門的な検討は、前もってされているのか。</p> <p style="padding-left: 40px;">((1)~(4)の要旨) JR西明石駅の北と南を考える折、北部は区画整理が済んでおり、南部の開発が中心になるように考える。「道づくりはまちづくり」の考えに立つなら、南部の道づくり計画を地域で検討すべきではないか。</p>		
	<p><b>3 大久保駅南のJT跡地について</b></p> <p>(1) 大久保駅南のJT跡地について、その後の利活用計画が近々発表されると聞いているがどうか。</p> <p>(2) 今後いかなる手法で住民と協議されるのか。</p> <p style="padding-left: 40px;">((1)(2)の要旨) JR等駅前の整備はいろいろな手法が考えられるが、まちの発展に大きな可能性を有することは確かである。かつての大久保駅前開発を補填する絶好の機会でもある。地元住民、特にJR大久保駅南の住民は期待するところでもある。また、大久保町で活動するさまざまなまちづくり組織、大久保南小学校区住民には関心事であることは言うまでもない。行政の認識と今後の取り組みについて慎重かつ積極的であって欲しい。</p>		

発言順位	14	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発言事項	<p><b>1 障害者差別の解消に向けた市の取り組みについて</b></p> <p>(1) 手話言語・障害者コミュニケーション条例の施行を受けて  (要旨) 今回施行された条例は、障害のある人の立場に立ってつくられたものであると、条例づくりに参加した一人として全国的にも胸を張れる内容であります。条例をつくっただけでは意味がないと思います。この条例を受けて、市が取り組む具体的な計画についてお尋ねします。</p> <p>(2) 障害者差別解消条例の制定について  (要旨) 平成28年4月に障害者差別解消法が施行されますが、市が予定している障害者差別解消条例は、法をどのように補うのか。また、制定時期はいつごろを予定されているのかお聞きします。</p> <p><b>2 障害者を初めとする災害時の要配慮者への対応について</b></p> <p>(1) 福祉避難所及び福祉避難室の現状について  (要旨) 福祉避難所及び福祉避難室の設置状況と、それぞれの役割についてお聞きします。</p> <p>(2) 障害の種別に応じた対応について  (要旨) 障害にはさまざまな種別があることや、内部障害のある人や難病を抱えている人は外見では一般の避難者と見分けがつきにくいことなどを踏まえた対策が必要と考えるが、現時点での考え方をお聞きします。</p> <p><b>3 障害者に係る職員採用について</b></p> <p>(1) 障害者の採用について  (要旨) 平成26年度新規採用職員のうち、5名の障害者が入庁されていますが、今後も採用の予定はあるのでしょうか。</p> <p>(2) 福祉部門での専門職の配置について  (要旨) 福祉施策を推進するに当たって、これまでに市が採用してきた福祉部門での専門職の配置は大きな役割を果たしていると考えていますが、今後についてどのように考えていますか。</p>		

発言順位	15	議員名	北川 貴 則 (市民クラブ)
発 言 事 項	<p><b>1 「日本一安全なまち明石」の実現のための危機管理について</b></p> <p>(1) 南海トラフ巨大地震対策の強化について  (要旨) 南海トラフ巨大地震が起これば甚大な被害が生じることから、近年、本市でも防災強化がなされている。この間の大震災対策への取り組み状況と今後の取り組みをお聞かせください。</p> <p>(2) 明石駅周辺の雨水管整備について  (要旨) 先日、九州地方の豪雨で一日に約37万人に避難指示・勧告が発せられました。本市でも泉市政発足当初、本市の中心である明石駅前の脆弱さが露呈しました。その駅前周辺冠水から数年経ちますが、その後の明石駅周辺の雨水管整備は万全なのでしょうか、お聞かせください。</p> <p>(3) 南海トラフ巨大地震等での液状化で倒壊の恐れが心配されている衣川中学校南側の防球ネットの安全確認について  (要旨) 安全確認はできたのでしょうか。特に耐用年数が過ぎた、既に30年を超える地中の根かせ部分は腐食せずに大丈夫なのでしょうか、お聞かせください。</p> <p><b>2 財政状況について</b></p> <p>(1) 平成26年度の一般会計の決算見込みについて  (要旨) 財政再生団体に陥らないための取り組みは、その後成果を出せているのでしょうか、お聞かせください。</p> <p><b>3 福祉の充実について</b></p> <p>(1) 現状と課題について  (要旨) 右肩上がりの介護保険料。今後の負担増を回避するような新たな財源(増税を除く)は何か検討されているのでしょうか。持続可能で明石を豊かにする新たな収入源を確保するための今後の展開もお聞かせください。</p> <p>(2) 高齢者施策の充実について  (要旨) 少子高齢社会が進展する中、高齢者の方々が抱える深刻な課題として、認知症等の要介護者を介護する老老介護が挙げられます。同じように知的・身体・精神に障がいがある方を介護する方々の高齢化も顕著です。また、交通弱者対策や医療・介護ベット不足など、高齢者を取り巻く諸課題をどのように解消していくのでしょうか。現状とその改善策について、お聞かせください。</p>		

発言順位	15	議員名	北川 貴 則 (市民クラブ)
発 言 事 項	<p>(3) 障がい者の方々への虐待をなくす取り組みについて  (要旨) 先日、障がい者の方々の人権を侵害する恫喝や暴力行為の様子がマスコミ報道され、大きなショックを受けました。  本市の障がい者の方々は大丈夫でしょうか。安心して過ごしておられるのでしょうか。この間の本市の安全対策を踏まえた取り組みをお聞かせください。</p>		
	<p><b>4 小中学校のエアコン設置について</b>  (1) 今後の取り組みについて  (要旨) 泉市長は学力向上のために小中学校へのエアコン設置を選挙公約に掲げられました。小中学校のエアコン設置には大きな期待が寄せられております。選挙公約を遂行する首長としての今後の取り組みをお聞かせください。</p> <p><b>5 市民センターについて</b>  (1) 未整備の西明石地区と朝霧地区における市民センターの必要性について  (要旨) I T化が進む今日、本庁舎を大きく建てかえるよりも、小さな本庁舎と市民センター機能を強化する構想は有効だと考えます。市民サービス向上と経費削減策を踏まえた本市の取り組みをお聞かせください。</p> <p><b>6 2015明石のウミガメについて</b>  (1) 上陸・産卵時期を迎えた本年度のウミガメ保護に関する取り組みについて  (要旨) 上陸・産卵時期を迎えた本年度のウミガメ保護の取り組みはどのように行われるのでしょうか、お聞かせください。  (2) 本年度のウミガメ保護に関する青少年育成への取り組みについて  (要旨) これまで明石の砂浜に訪れて来たウミガメの種類、いつ、どのように、そもそもなぜ、などテーマはたくさんあります。本年度のウミガメ保護に関する青少年育成への取り組みもあわせてお聞かせください。</p>		